



2013年 家計簿のまとめ

家計簿・くらし調査研究会



生活協同組合 ユーコープ。

“2013年のまとめ”「編集後記」

◇昨年、家計簿活動40年の記念誌を発行し、2013年は新しい家計簿活動が始まった年でした。家計簿ニュースの9月号から「おすすめ！コープ商品」の記事の掲載が始まり、毎月美味しい商品を紹介出来て、良かったです。(原)

◇この1年は増税前のかげ込み需要が、アンケートを実施した事もあって、よく話題になりました。今でもモニターの声で増税が、よく話題になります。今後の家計簿の動向を、興味深く見守りたいと思っています。(旗谷)

◇家計簿をつけ続けることは、毎日を大切にしっかりと生きることと考えます。1人1人モニターさんの生活は異なるけれども、それぞれが一生懸命に暮らし、2013年もちゃんと黒字にできる力に拍手です。(平野)

◇私事ですが、相続問題に悩まされましたが、ライフプランとして捉えることで切り抜けた1年でした。良きアドバイスをくれた家計簿暮らし調査研究会の皆様へ感謝です。(鈴木)

◇消費税増税の年となり、モニターさんより「生活が大変になる。」「生活を見直していかなければ…」といったお声をたくさんいただきました。“自分のくらしをみつめる”これは家計簿をつけているからこそできる事。寝る前の10分、1日を振り返って、家計簿をつけていただきたいと思います。(鮫島)

◇皆さんにとって2013年はどんな年でしたか。お子さんの入学やご主人の退職などモニターの皆さんそれぞれの一年であり、そして家計簿もまた、それぞれの一冊となったことでしょう。この「2013年家計簿のまとめ」がこれからの家計管理の一助となれば幸いです。ご協力ありがとうございました。(朝見)

◇家計簿・くらし調査研究会の皆さま、お疲れ様です。昨年の40年誌に引き続き、今年も立派な冊子が出来上がりました。分析したデータと自身の生活を比較し、今後の生活に役立てられる1冊だと思います。そして、今年4月から消費税が上がったことで、2014年の分析も、くらしにどのように影響するかを知ることができると期待しております。(政策企画部一同)

“2013年のまとめ”作成者(家計簿くらし調査研究会メンバー)

朝見 千陽・伊藤 さち子・鮫島 紀美江・鈴木 泰子・旗谷 利実子・原 登美子・
平野 澄子・松野 緑・山田 一広(担当職員)・磯 恵(担当スタッフ)



発行日：2014年9月16日

お問合せ先：コープ 政策企画部 活動企画課

TEL 045-305-6116 (月～金 9時30分～17時)

2013年 家計簿のまとめ

2013年は「景気回復」「ベースアップ」「2014年4月からの消費税アップ」などと騒がれた1年でした。

2013年のまとめは2012年との比較を、世代別や費目ごとに検証をしていきたいと思えます。収支は前世帯とも黒字です。2012年と比べて収支の黒字幅も増えました。

<家計簿提出活動の意義・目的>

- ・ 自分のくらしを見つめる
- ・ 生協の事業に生かす
- ・ 社会的にデータを役立てる



★コープの家計簿集計では…

1. 「総平均」 : 合計を提出者数で割った数値
2. 「記入者平均」 : 合計を記入者数で割った数値
3. 「1ヶ月あたりの平均」 : 年間の合計を12ヶ月で割った数値
4. 「収入」 : 非消費支出の税金・社会保険を引く前の数値

* 各項目のコメントは、「家計簿・くらし調査研究会」としての所見です。

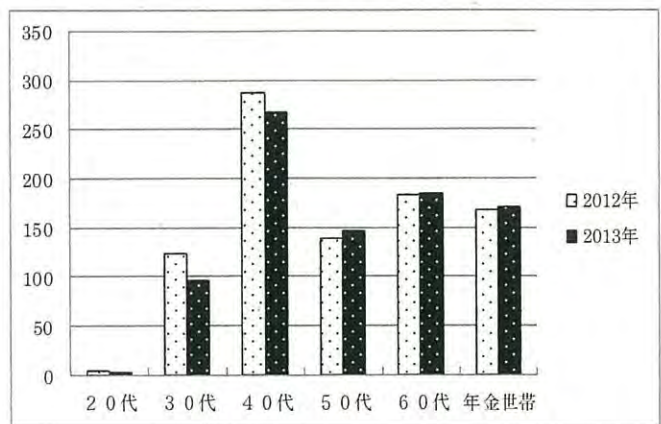
★家計簿提出者数

モニター数は780名（紙提出286名、web提出494名）web提出率は63.3%でした。提出者の年間のべ人数は8,336名で、1ヶ月の平均は695名でした。

★モニターの生活状況

世帯主の平均年齢は52.1歳で2012年（51.1歳）より1歳増えました。50代のモニターが増えています。職種も2012年と変わらず、給与所得者が多く、71.3%を占めています。子どもの状況は、「乳幼児」「小・中学生」は減って、「高校生」は変化が無く、「大学生」「その他の子ども」は増えています。特に50代で「その他の子ども」が増えています。

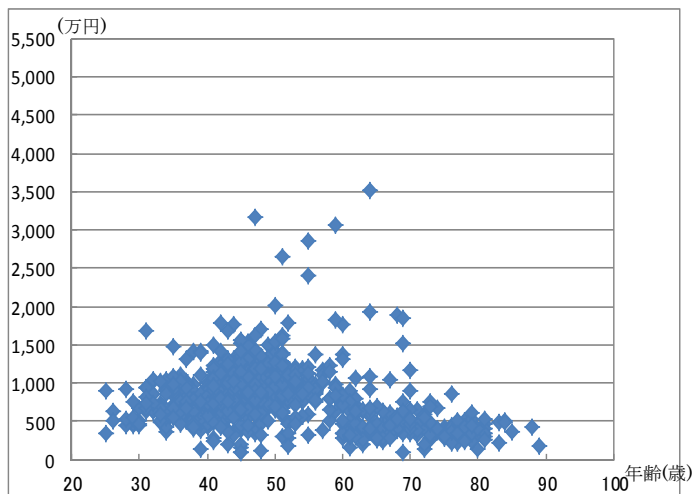
2012年と2013年の世代別提出者数



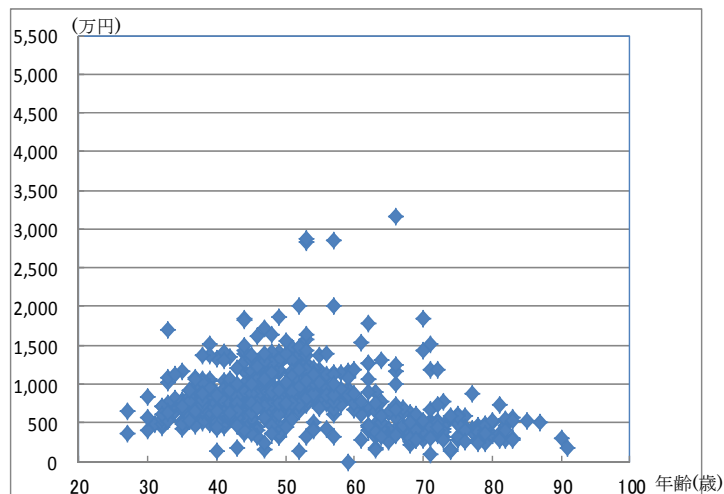
収支の経年変化

2011年～2013年の収入分布図。

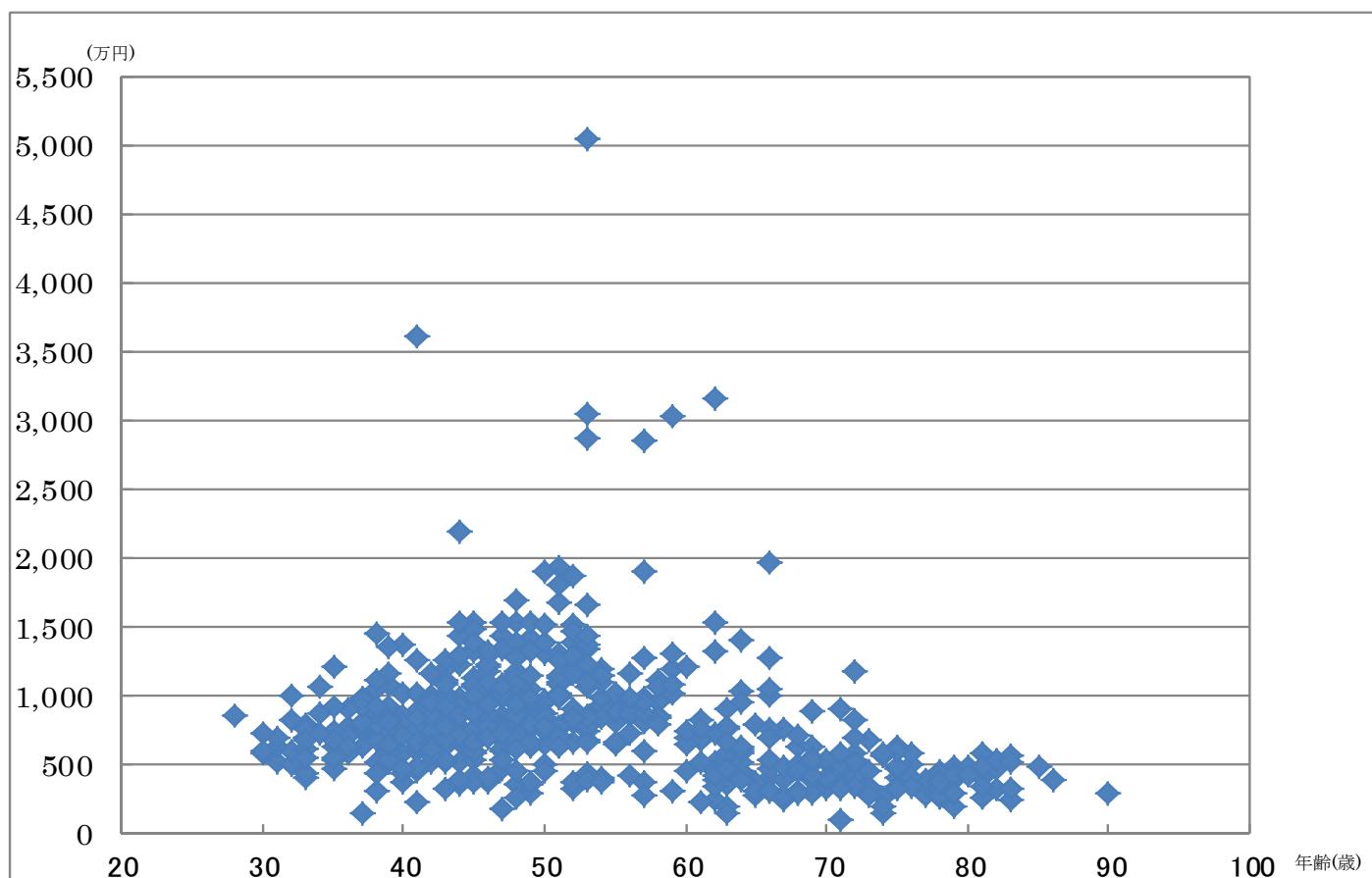
【2011年】



【2012年】



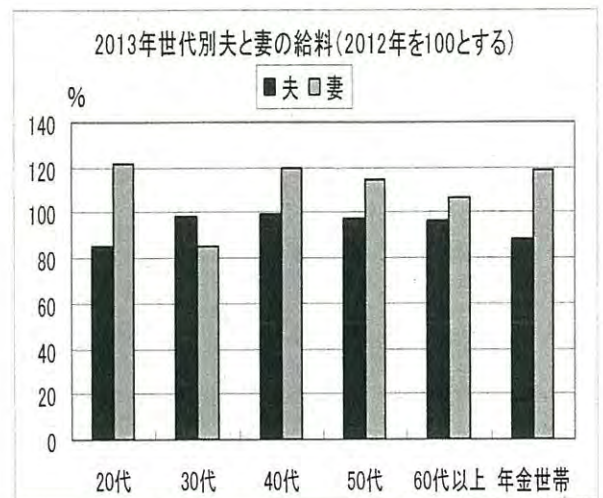
【2013年】



*母数は、592名（2013年）、602名（2012年）、695名（2011年）です。

収入

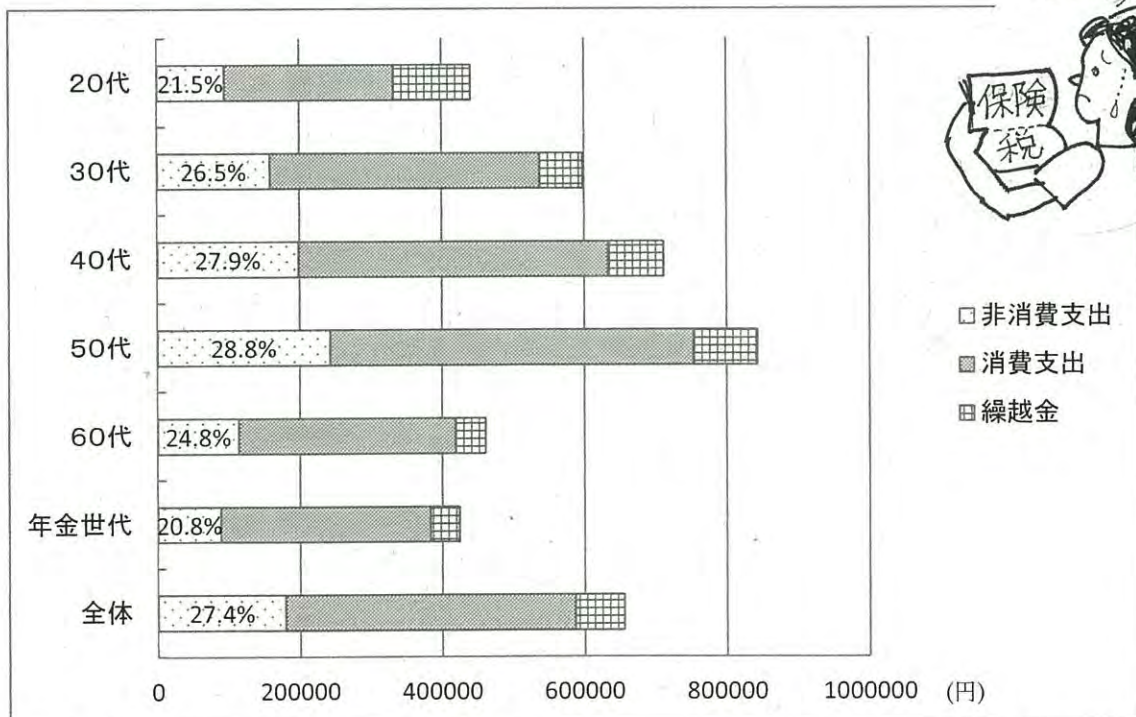
実収入は全体では101.2%で、あまり変わっていませんが、夫の給料は97.6%と2012年に続き2年減少しています。反面、妻の給料は110.1%で増えています。特に40代・50代・年金世帯が増えています。賞与は夫・妻とも98.2%で減っています。年金は夫110%、妻109%と増えているのは、モニターの年金世帯が増えたためです。しかし、記入者平均では夫98%で、1ヶ月7,562円減っています。



収入と非消費支出・消費支出・繰越金

	全体	年金世代	60代	50代	40代	30代	20代
非消費支出	179372	88160	114064	242748	198540	158495	94755
消費支出	407288	294811	304399	510299	434647	378741	237473
繰越金	68710	40932	42363	89446	78095	60425	108649
収入	655370	423903	460826	842493	711282	597661	440877

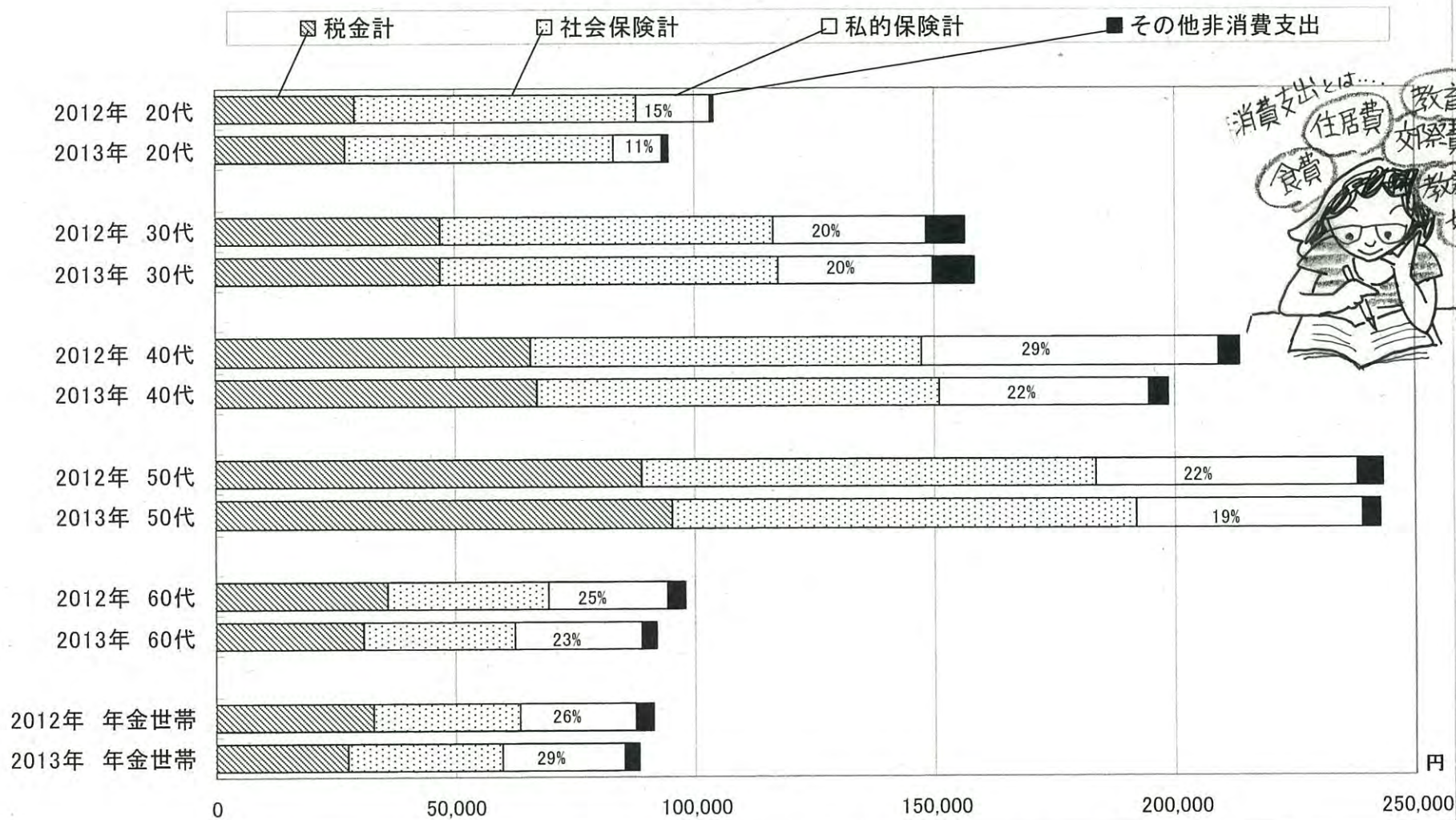
収入に占める非消費支出の割合



- 非消費支出
- 消費支出
- ▣ 繰越金

働き盛りの30代から50代は、収入も多いのですが、住宅ローンや教育費にお金がかかる年代です。それに加えて税金・社会保障費・保険の非消費支出が収入の3割弱になるなど、支出も多くなります。モニターのみなさんはそんな状況でも繰越金を作るなど、家計管理の頑張りがうかがえます。

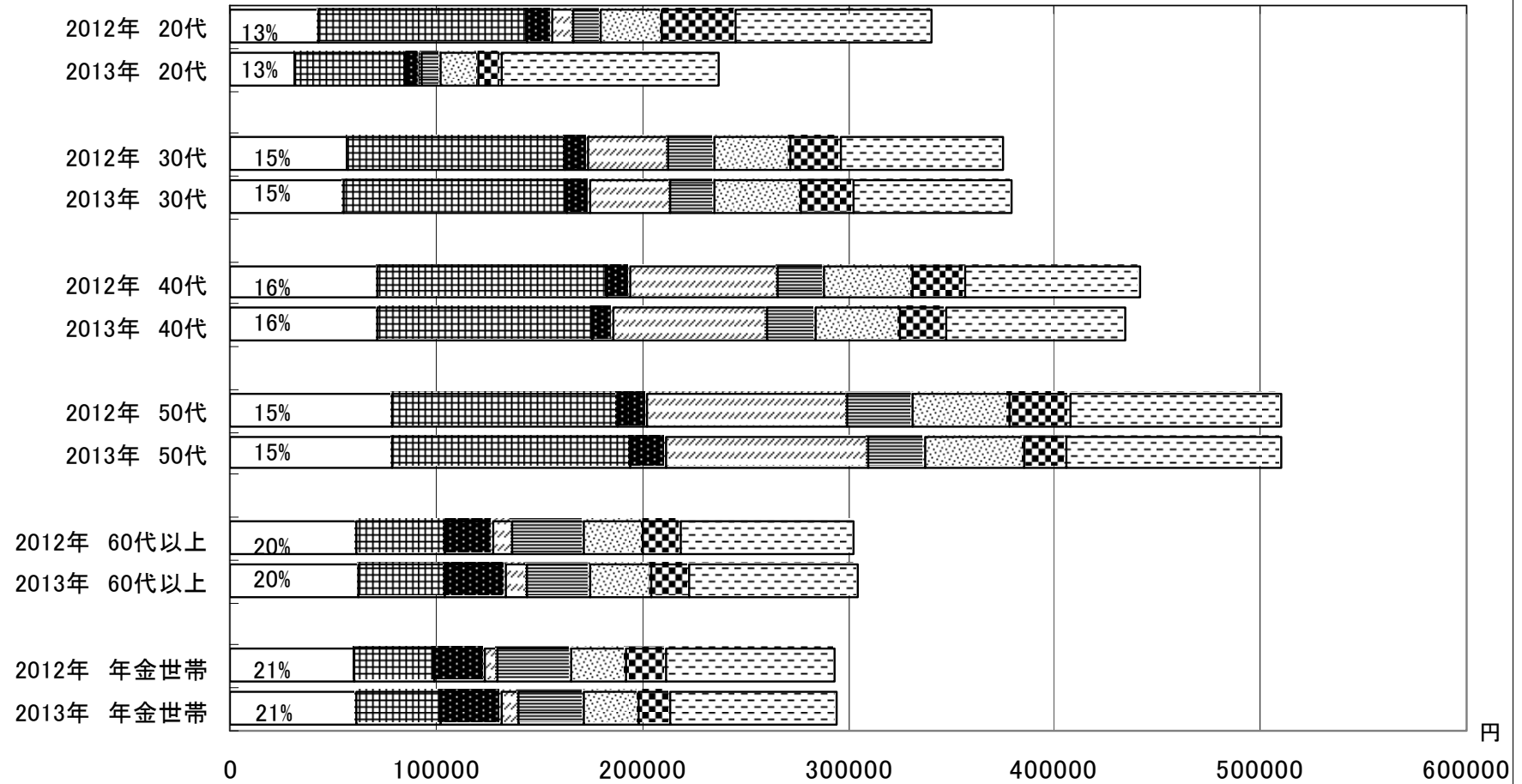
2012年と2013年の年代別 非消費支出の内訳



*特に変化の大きい私的保険料計のグラフに%の数字を入れました。

2012年と2013年の年代別 消費支出の内訳

□ 食費 ■ 住居費 ■ 交際費 □ 教育費 ■ 教養娯楽費 ■ 職業主婦費 ■ 自動車関係費 □ 左記以外の支出



* 食費に%の数字を入れました。

2012年と2013年の支出の費目を年代別に比べました

—P4・P5のグラフより—

☆非消費支出は前年比99.6%（総平均）とやや減少しました。

◇税金計

2013年の税金計は前年比101.9%と微増です。税金は40代・50代で増加していますが、その他の年代では減少しています。50代は非消費支出計に占める割合が39%と最も高くなっています。

◇社会保険計

前年比109.8%と増加しています。2013年の非消費支出計に占める割合をみると、30代45%・40代42%・50代40%・60代47%・年金世帯36%となっていて、収入の少ない世代の負担が重くなっています。「国民年金（学生の子）」は前年比175.5%と増加で、特に60代は180.2%、年金世帯は226.1%と大きな増加になっています。

◇私的保険計

前年比82.6%と減少し、30代・60代以上・年金世帯を除き減少しています。特に「生命保険料」は77.1%と大きく減少しています。

☆消費支出も前年比99.8%（総平均）とやや減少しました。

◇食費

食費の金額は前年とあまり変化はありません。消費支出計に占める割合をみると現役世代が約15%・60代以上20%・年金世帯21%となっています。

◇住居費

住居費の金額をみると現役世代は約10万円で、消費支出計の25%を占めていて重い負担になっています。

◇交際費

前年比117.1%と増加し、20代・40代で減少していますが、60代は129.6%・年金世帯123%と大きく増加しています。

◇教育費

前年比103.7%とやや増えています。教育費の消費支出計に占める割合をみると、40代は17%・50代は19%と高止まりで重い負担になっています。

◇教養娯楽費

前年比94.8%と減少しています。交際費同様、年代が高くなるに従って増加する費目です。2013年、現役世代では消費支出計の5~6%ですが、60代は10%・年金世帯は11%です。

◇職業・主婦費

前年比100.6%とやや増えています。年代別にみても、ほとんど変化はありません。

◇自動車関係費

前年比87.5%、2013年で最も減少した費目です。30代・60代でやや増えています。40代85.8%・50代71.5%・年金世帯85.3%と減少しています。

2013 年食費の内訳ベスト 6



	食費合計	1位	2位	3位	4位	5位	6位
総平均	68,372 円	6,919円 	6,768 	6,019 	5,418 	5,071 	4,418
20代	33,475 円	6,003円 	3,417 	3,161 	2,491 	2,451 	2,337
30代	56,041 円	5,882円 	4,874 	4,747 	4,740 	3,653 	3,576
40代	71,440 円	7,554円 	7,129 	5,988 	5,918 	5,085 	4,555
50代	79,097 円	8,542円 	7,336 	6,889 	6,152 	5,787 	5,416
60代	62,466 円	7,090円 	5,980 	5,843 	5,732 	4,452 	4,027
年金世代	61,663 円	6,805円 	5,996 	5,743 	5,583 	4,500 	3,982

※ 外食・嗜好品は除きました。(どの年代も 1、2 位を占めるため)

- ・どの年代も、「野菜」が 1 位または 2 位に入っています。
- ・「米離れ」が言われている割には、どの年代も「パン・麺」より「米・麦」の方が順位が高くなっています。特に 30 代は「米・麦」が 1 位です。
- ・60 代と年金世帯は加工食品が 2 位となっています。

食費の内訳の記載は任意ですが、つけてみると、夕食、菓子類、酒・飲料が多いなど、我が家の栄養状態の傾向がわかったり、興味深い結果が得られます。

来年は、食費の内訳をつけてみませんか

2013年に寄せられた声

2013年は、アベノミクスの影響により、個人消費は、堅調に推移しました。また、消費税率引き上げにむけて、自動車、住宅投資でもかけこみ需要が顕在化した年と政府は発表しました。

税金があがり、教育費の負担はますます増え、政府の発表とほうらはらに「大変です。」という「声」が多く寄せられました。

★車検に固定資産税、G・Wとお金の出費が止まらない月でした。特に車は買い換えたので以前より5千円アップ。輸入品も値上がりするのに給料は相変わらず。アベノミクスを感じるのはいつのことでしょう。我が家は感じない一年になりそうです。
(40歳)

★消費税増税したら負担が重くなりそうです。住民税の負担も毎年驚きません。だからと言って社会保障の安心もないし…子どもたちのために教育費も貯めたい。消費税増税したら、もっと財布のひもをしっかりと締めてやりくりしようと思いました。(35歳)

声

★国民健康保険料の算定基準が今年から改定になりました。そのために例年より遅く保険料のお知らせが届きました。まさか安くなるとは思っていませんでしたが、案の定、年額3万円もの値上がりとなりました。物価は上がり、消費税も上がり、保険料も上がり、下がるのは年金だけです。
(65歳)

★今月の教育費はおそろしいことになりました。長女の夏期講習費用と次女の通信教育費用、合わせて22万円超！！大赤字です。でも将来への投資ですから頑張ります。医療費だと暗いけれど教育費ですから生きたお金ですよね。

今夏、エアコン入れずに過ごしてきましたが、今年はムリせず使用することにしました。光熱費も大幅UPです。
(45歳)

★一般庶民的には、少しも経済が回復した感はないのですが、政府の情報操作的な経済回復で、消費税も当然のように上がるようです。まず、一生懸命、まじめに頑張っている人がきちんと生活できる世の中にしてほしいものです。あちこちで、生活保護の不正受給の話などを聞いていると、なんだか働く意欲も半減します。もっと、まじめにやっていて良かったと思う政治をしてほしいものですね。
(51歳)

2013年「家計簿・くらし調査研究会」活動報告

2013年

- ◇1/26・・・「死亡後のお金のはなし」講演会参加と
家計簿活動40周年記念「家計簿交流会」開催。
- ◇9/28・・・「老前整理」講演会参加と「家計簿交流会」開催。



- ◇毎月定例会を開催。
- ◇毎月「かけいぼニュース」を作成・発行。
- ◇「くらしの40年」誌を作成・発行。
- 9月号より「おすすめ！コープ商品」を掲載。

子どものおこづかいアンケート報告

「子どものおこづかいは必要なときに渡す。」という回答が多くありました。「定期的におこづかいの金額を決めている。」の回答から年齢別に平均金額を報告します。

- ・「小学生」低学年（7歳～9歳）は500円未満、高学年（10歳～12歳）は1,000円未満。
- ・「中学生」13歳～15歳は1,500円～3,000円。
- ・「高校生」16歳～18歳は5,000円台。
- ・「大学生」19歳～22歳は10,000円～20,000円。

2013年1月号～12月号の「かけいぼニュース」(①は1面、③は3面の略)

- 1月号 ①夫のこづかい・妻のこづかい ③子どものこづかい
- 2月号 ①「その他の収入」とは・・・？ ③おこづかいアンケート集計報告 PART I
- 3月号 ①《家計簿交流会が開催されました！》 ③おこづかいアンケート集計報告 PART II
- 4月号 ①忘れずに確定申告をしましょう！ ③おこづかいアンケート集計報告 PART III
- 5月号 ①収支は前年比で大きくマイナスでした ③孫に教育資金を贈る時の税金は、どうなる？
- 6月号 ①2012年の暮らし向きを比べてみました ③死亡した後のお金のはなし（生命保険と相続）
- 7月号 ①家計簿からみた私たちのくらし、明日への確かな一歩へ ③「カード払い」記帳の工夫と賢い使い方
- 8月号 ①くらし見直し講演会と家計簿交流会のお誘い ③「ホント？1年間に給与3.3ヶ月分もの非消費支出
- 9月号 ①私の防災アイデア ③モニターの平均年齢と家族数の変化を見てみました
＜おすすめ！コープ商品＞…おさかなソーセージ
- 10月号 ①元気なうちに老前整理 ③2012年コープかながわと日生協の食費ベスト6
＜おすすめ！コープ商品＞…大きな果実のブルーベリージャム
- 11月号 ①消費税が8%になったら…？家計簿の数値から試算をしてみました ③モニターさんの8割が持家、でも、重い住居費！
＜おすすめ！コープ商品＞…CO・OPたこ焼き
- 12月号 ①退職金の受け取り方のポイント&マネープラン＝学習会と交流会のお知らせ＝ ③水・光熱費
＜おすすめコープ商品＞…「特別栽培米“岩手ひとめぼれ”

